

第5回 港湾工事における設計段階からの新技術導入促進委員会  
議事概要

日時：令和7年6月9日（月）13：00～15：00

場所：（一財）沿岸技術研究センター会議室・WEB会議併用

出席者：善委員長、岩波委員、菊池委員、菅野委員、鈴木委員 他

1. 主な議事

- 事務局より、令和6年3月に公表した新技術カタログについて、地方整備局等利用実績について報告した。
- 新たに応募のあった新技術について、「新技術カタログ」に新たに掲載するか否かについて議論した。

2. 主な意見等

- ・カタログに掲載する場合は、新技術のテーマに関係する実績を強調してはいかかがか。
- ・「掲載技術情報」の様式における「従来技術と比較して期待できる効果」の表の欄について、根拠がなければ「未検証」と記載するようにしたほうがよい。
- ・実験に基づく情報がない技術については、設計者がその技術を選定しにくいため、実験データがあるか確認すること。
- ・募集テーマ「護岸嵩上げ等の気候変動適応技術」において、既存構造物に追加の構造物を設置する場合は、既存構造物の健全性や耐力等の検証が必要となる。カタログに掲載する場合は、既存構造物の適用範囲（現場条件）を明記するようにはいかかがか。
- ・従来技術の域を超えていない応募技術もある。新技術カタログの趣旨と合わないのではないか。

以 上